

第54回 定期総会 新しい年度スタート

5/28(日) 第54回定期総会が盛岡市「フラップいわて(岩手県青少年会館)」で開かれ、すべての協議が承認されて、2023年度の事業がスタートしました。久しぶりの対面開催となり、永続奉仕賞表彰ができたことは、とても嬉しいことでした。

90歳を迎える第14団(宮古市)の佐々木団委員長も出席し、25年団永続章・永続奉仕章を受け取られ、出席者の誰もがそのお元気な姿に励みをいただきました。「全国植樹祭」*＜下記に詳細＞の旗手スカウト激励会では、連盟長より「しっかり頑張ってきてください」と励ましの言葉が贈られました。



スカウトたちの活躍 大きな舞台で生き生きと!

第73回 全国植樹祭 いわて 2023



6/4(日) 49年ぶりとなる岩手県での全国植樹祭が、天皇皇后両陛下御臨席のもと、陸前高田市の「高田松原津波復興記念公園」で行われました。式典には、高橋連盟長、長畑副連盟長、本祭の実行委員会結成当初から関わった事務局向口リーダーの3名が招待を受けて出席しました。

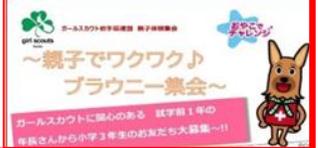
開会セレモニーでは、第5団(花巻市)ジュニアスカウト 吉田さくらさん、第11団(紫波町)橘希実さん、第27団(大槌町吉里吉里)岩城美結さんの3名が、県旗の旗手として立派に旗掲揚の役をはたしました。

更に、令和2年に大会テーマの募集があり、全国から応募があった1,275点の作品の中から『宮沢賢治が理想郷として表した「イーハトーブ」が自然と人とが調和する岩手県らしさを象徴し、「緑をつなごう」「輝く」という言葉が、豊かな森林の継承、震災復興からの明るい未来を表し、全体として岩手の魅力、全国植樹祭の開催理念が見事に表現された作品である』との審査員選定評を得た、第20団(北上市)レンジャースカウト、藤田若葉さんの作品、『緑をつなごう 輝くイーハトーブの森から』が最優秀賞の表彰を受けました。＜写真左上:当時中学3年生＞

岩手県連盟の代表として大きな舞台で活躍するスカウトたちを見ることができ、とても誇らしく思いました。スカウトの皆さん、感動をありがとう!



親子でワクワク♪ブラウニー集会



6/25(日) 盛岡市「アイーナ・いわて県民情報交流センター」において、ブラウニー(小学1～3年生)集会を開催しました。県内の元気なブラウニスカウトと、活動に興味のある親子が会場に集合。防災クッキングや楽しいゲームやクラフトを体験しました。

防災クッキングでは、リーダーからジップロックでできるケチャップライスやサラダ、デザートケーキを教えてもらい、みんなで挑戦。新聞紙で作ったお皿に盛り付けたら、立派なランチが出来上がり、「わあ、すごい♪」「今度お家でやってみる！」とニコニコ笑顔でいっぱいの子もたちでした。

可愛いリボンのクラフトや、協力して問題を解決するゲーム「人間知恵の輪」も、みんなでワイワイ大盛り上がりでした。お家の方たちも大人グループを作って、子どもたちとは別に色々なことに挑戦し、ガールスカウト活動体験を楽しんでもらうなど、集会は大盛況となりました。



新聞紙でできたお皿に、おいしそうなお飯♪



自分で作ったお料理、みんなで食べると、特別に美味しいね！



大人も子どもも
みんなで協力



小さなお友だちにも優しいブラウニーです♡



ふれあいワクワク☆フェスティバル



7/30(日) 滝沢市交流総合施設「ビッグルーフ滝沢」において「ふれあいワクワク☆フェスティバル」を開催しました。

この事業は、滝沢市教育委員会からご後援をいただき近隣小学校にチラシを配り、諸施設へのポスター告知を行うなどして、県連盟として力を入れた事業でした。また、公益法人岩手県青少年育成県民会議との共催であり、“青少年地域活動支援事業”として開催しました。



爽やかな風が吹く晴天のこの日、会場には、県内各地から集合した会員、そしてお知らせを見たり聞いたりして楽しみに来場して下さった地域の親子が沢山集まりました。スカウトたちと子どもたちは、すぐ打ち解けて楽しく過ごしていました。

午前は、団毎に準備したクラフトなどの体験コーナーで目を輝かせて夢中になり、ゲームタイムにはフラフープくぐりなどで盛り上がりました。午後には、みんなでダンスを踊り、笑顔のうちに無事フェスティバル終了となりました。

小さな子から大人まで、女の子も男の子もみんな一緒にワクワク楽しむことができました。





レンジャー全国キャンプ報告

私たち2人で、参加してきました！

今年の暑い熱いあつ〜い夏！全国の「アツイ！」仲間が集まった！！

8/11(金・祝)~15(火)の4泊5日。長野県にある「戸隠ガールスカウトセンター」で、全国から集まった初めて会う仲間とテント生活5日間を過ごした第18団(盛岡市)のレンジャー(高校1年~3年生年代)スカウト、赤坂永愛(えま)さん、ブラン愛那(まな)さん。

キャンプ期間に台風第6号・7号の連続発生そして接近などがあり、安全対策のために若干のプログラム変更をして予定より早くテントを撤収し、交通機関の運行の関係で一足早く帰路について参加者もあったということでしたが、そんな中でも、充実した活動を終えて無事に岩手に帰って来た2人。盛岡駅に到着した際の写真を目にした時、とても大きく成長して見えました。

どんなことがあって、何を考えて、どんな気持ちで毎日を過ごしたのかな？ 2人に、キャンプのことを記事にしたいので教えてくださいと依頼したところ、さっそく報告がありました。リアルな声での作文をご紹介します。皆さん、どうぞお読みください。



愛那さん

永愛さん

はじめに

私たちは、8月11日から15日まで、長野県の戸隠ガールスカウトセンターで行われたレンジャー全国キャンプに参加してきました。

遠い場所での活動だということ、また、台風も近づくと予想されることがあり、正直戸隠につくまでは不安や恐怖で前向きな気持ちになれませんでした。

戸隠については、参加者は4つのユニット、さらに6つのパトロールに分かれて活動しました。

1日目

長野駅から戸隠キャンプ場に到着し、キャンプはみんなでする初めての食事から始まりました。緊張しながらも、お互いに名刺を交換し合い会話を交わしました。その後は宿泊テント・クッキングテント・テーブルまでを建て、夕食の準備をしました。この日は、料理名と材料だけを教えられた状態から、意見を出し合いながら“チキンライス”を作りました。久しぶりの寝袋の寝心地は、正直よくありませんでした。

2日目

朝からそれぞれのパトロールでの活動でした。パトロール毎に考えたコースで、2時間から4時間に及ぶハイキングをしました。長野県は山は険しく自然が沢山で、ハイキングというよりも登山のように感じてしまいました。

この日から、夕食は提供された食材の中で献立から考えながら作りました。火がなかなか点かなかったり、バランスや量の感覚がわからなかったりして戸惑うことも多くありましたが、この日の反省点は、次に生かすことができたので、必要なものだったと思います。

夜には、初めてのキャンプファイヤーをしました。これを機に、みんなとの仲がグッと縮まりました。私たちにとって知らないソングが多くありましたが、そんなことも気にせず手を繋いで歌い踊りました。タップス後の外に響く会話も多くなり、賑やかな夜となりました。



食事のメニューは食材をみて、パトロールメンバーで話し合って決めました



3日目

戸隠神社奥社随神門前にて

台風対策として予定が変更され、2日間かけて行くはずのフェスを1日で行いました。ここでは、お店を出したいものを個人で決め、ユニット関係なく集まって活動しました。私たち2人は別々のユニットでしたが、同じお店を担当することになりました。「一休さんのきゅうり」と名付けた一本漬け屋さんは大盛況で、30分もしないうちに70本全部を売りつくしました。他のお店ではフルーツ飴やフェイスペイント、リーダー屋台やステージ発表もあり、本当にお祭りのような素敵な時間でした。

台風が来るとは思えない、カラッとした風に、雲一つない快晴で気候に恵まれ、今キャンプのテーマでもある「アツイ夏」を身に染みて感じることができました。

4日目

テントをしまい、多くの体力を奪われる一日でしたが「来た時よりも美しく」をモットーに、隅々まで拭いたり磨いたり、最後まで力を合わせました。そして夜には最後のキャンプファイヤー。喜びと寂しさが混じる複雑な思いもありましたが、心の底から歌って、叫んで、忘れられない時間となりました。特に140人で歌った“友情の輪”は心に刺さるものがありました。

5日目

いよいよ、戸隠ガールスカウトセンター、仲間とお別れの日です。長いようで短い、けどやっぱり長い5日間は私たちの大切な記憶のひとつになっただけでなく「これからも挑戦したい」「もっと広い世界を知りたい」そう思わせてくれる大きなきっかけともなってくれました。特に、おきて3にある「他のガールスカウトとは姉妹」の意味がはっきりわかりました。一度ガールスカウトになったらこの先もガールスカウトであり続け、そこで出会う人達との関係もずっと続いていくのだなと思えました。話したことのない北海道のスカウトから鹿児島島のスカウトまで、声をかければみんな笑顔で返してくれる、そして当たり前のように友達である、そんな幸せな空間は、このキャンプに参加していなかったら知り得なかったと思います。私たちはこのキャンプで、殻を破り新たな自分に出会えました。人見知りな私たちは、今では誰とでも友達になれる気がします！



キャンプ場に、現在長野市在住の千尋リーダー(元18団所属)が会いに来てくれました <右下:2人が小さい頃の写真> 可愛いです♪ そして大きく立派になりました！



Ranger



夏チャレ～魅力、再発見ツアー～

ジュニア集会



9/17(日) ニューヨークタイムズ紙が「52 Places to Go in 2023 (2023年に行くべき52か所)」を発表し、イギリスのロンドンに次いで2番目の町に日本の岩手県盛岡市が選ばれました。そのことをきっかけに、私たちが住む岩手の町である“盛岡の魅力”を再発見しよう！と、企画したのがこの事業です。地元の良さをしっかりと理解し、発信できるスカウトになってほしいと考え、ジュニア集会として開催しました。

当日は、県内のジュニア(小学4～6年生)のスカウトが、パトロールの仲間と協力して、クイズなどの14のミッションをクリアしながら町を散策しました。とてもためになる問題ばかり。「へえ～そうだったんだ」「おもしろい」「誰かに教えようっと！」という言葉の連続でした。

盛岡駅「滝の広場」での開会式後、涼しい風がそよぎ始めた盛岡の町の見どころを、パトロールの仲間とともにたっぷり楽しみました。

【コース 午前:共通 午後:パトロール別】

◆ 盛岡駅→開運橋→木伏緑地→北上川河川敷→夕顔瀬橋→材木町→(でんでんむしバス乗車)→緑の広場(旧中央病院跡)で昼食

コース① 三ツ石神社→上の橋→紺屋町→白沢煎餅店→岩手銀行赤レンガ館→もりおか歴史文化館

コース② 三ツ石神社→ジョイス→県庁→らら・いわて→櫻山神社→もりおか歴史文化館



♪♪魅力、再発見ツアー スタート♪♪
 各ポイントでクイズに挑戦したりミッションを成功でゴールを目指しましょう。
 ミッション1 (駅前通り)
 駅直前に行く間に『開運神社』があります。どこにあるか見つけて、神社の前でリーダーに記念してもらいましょう。
 ※神社の扉が開いていない時もあらかじめ注意してね



Junior



知ってますか？

開運橋は、別名「二度泣き橋」とも呼ばれます。首都圏などから初めて盛岡へ訪れ開運橋を渡る際「遠く離れた所まで来てしまった」と一度泣き、転勤期間を終えて盛岡を去ることになり盛岡駅へ向かう途中に再びこの橋を渡り、二度目は離れるのが辛くて泣くという古くから語られるエピソードだそうです。クイズにも出題されていました。



県連 盛岡さんさ踊りパレード プラカード担当として



岩手を代表する祭りのひとつ、盛岡さんさ踊りは、今年で46回目の開催です。

4年ぶりに通常開催となり、8月1日～4日の開催期間中、1日と3日にガールスカウトはプラカード持ちを担当しました。夕刻せまる茜色の空にのろしが響き、中央通りをメイン会場として大パレードがスタート。参加団体の先頭でプラカードを掲げて歩くのが、私たちの役割です。今年度から県連として依頼を受けることとなりました。

各団から応募してくれたスカウトは初めての参加が多く、そのためか、出発前は緊張で顔が少しこわばっていました。でも、「スマイルだよ、スマイル！」「スタート前にお水飲んでね、暑いから」「ガールスカウトの自分に自信をもって！」とリーダーたちに声をかけてもらい、落ち着きを取り戻して、順番にスタートしました。

大勢の観衆の中を練り歩く踊りと勇壮な太鼓の音。その集団を率いてしっかりと歩いていくスカウトたちの姿は、とてもカッコ良かったです。

最初はガチガチだったスカウトの顔も、ゴールの後はみんな笑顔。「緊張したけど楽しかったー！」との感想でした。

踊り集団の方たちや、道を行き交う人たちから「ガールさん、プラカード頑張ってるね」「最後まで頑張ったね」と沢山声もかけていただき、ちょっと誇らしげな様子のスカウトたちでした。

暑い中、夜遅くまで本当にお疲れさまでした(編集より)

県連 ユース ガールスカウトカフェ in いわて Vol.3



8月11日(祝・金)
盛岡市「アイーナ・いわて県民情報交流センター」において、昨年から引き続き3回目の『ガールスカウトカフェ in いわて』を開催し、ユース(18歳～25歳)の会員たちが活動していることをシェアしました。コロナ禍の、2年前から始まったガールスカウトカフェ。今回実は初めての対面開催です。対面で参加できないユースもいた事からオンラインと対面のハイブリット開催となりました。

東京の団で活動させてもらっているユースのお話から、岩手と東京の違い、コロナ禍が終わったからやってみたいこと、と話が広がり、来年度に向けてユースで楽しい企画を計画することになりました。

ユース年代が少ない岩手県連盟ですが、やはり昔から一緒に活動してきた同年代との話は楽しかったようで、笑顔あふれるカフェとなりました。ユースのやる気を大切に、実現できるよう県連としてもバックアップしていきたいと思っています。(担当委員会:須賀委員)

楽しく進行させていただきました。自分たちの活動をシェアし合い、「こんなことやってみたい！」「あんなこともできるかも！」を話し合いました。遠くにいる仲間はオンラインで参加し『戸隠ガールスカウトセンター』にみんなで行こう！
最後にはこんな気持ちでいっぱいになったようです。(進行役:千田リーダー)

楽しい企画、是非とも実現させてくださいね(編集より)

高橋和恵連盟長からのメッセージ



連盟長

高橋和恵

第5団所属

暑い暑い夏も終わりましたが、スカウトの皆さん学校生活はいかがですか？最近私が皆さんの姿をみていて気になっていることがあります。

それは、コロナ生活が長かったせいかな？ 真面目に対策をしてきた証拠か？「笑い声」を聴く機会が少なくなってきたなあと感じていることです。とてもさびしく感じます。時には、返事やあいさつも聞こえない。

「私はいつも明るく勇気を持ちます」
「私はすべての人々の友達であり他のガールスカウトとは姉妹です」
「私は礼儀を正しくします」
これってただの呪文みたいなものなのかな？

私はガールスカウトである皆さんが大好きです。老化が進んでいる私にも聞こえるような声、心に響くような姿のスカウトであって欲しいなあと思っています。

2023年 9月

下期事業の予定



10月

21日(土)～22日(日) 北海道東北地区成人研修会

秋田市 秋田総合生活文化会館 アトリオン

22日(日) いわて盛岡シティマラソン2023 ボランティア

29日(日) シニア・レンジャー集会～見る、聞く、体験する

釜石市 鶴住居「うのすまい・トモス」



11月

3日(金・祝)～5日(日) 北海道・東北地区GIRLS' FUN MEETING

～ほっかいどうDEわたしだいすき！！～

札幌市 道民活動センターかでの2.7

18日(土)～19日(日) 連盟運営者会議 (オンライン)*日本連盟

12月

3日(日) ガールスカウトカフェ in いわて

いわて県民情報交流センター アイーナ



1月

連盟結成55周年を迎えます



2月

17日(土) ワールドシンキングデイ&ハーベストリポート

北上市文化交流センター さくらホール

ワールドシンキングデイ2024 お祝いしましょう♥

3月

3日(日) 指導者研修会 岩手県男女共同参画センター出前講座

「多様な性・LGBTについて」

第2回 団委員長会議

いわて県民情報交流センター アイーナ



▲ホームページ



▲Facebook

編集後記／

組織広報の菊地です。2023年上半年期があっという間に過ぎていきました。コロナが5類になり、活動が活発にできるようになったのは喜ばしい限りです。県連各団の皆さんが、暑さに負けず色々なことを工夫し、挑戦して活動している様子をSNSで拝見しています。今回、紙面枚数の都合上、載せられなかった活動も多々ありました。その中の一つが、各団にお願いした「団の歴史を調べよう」の取り組みについてです。次号に掲載を予定していますので、どうぞお楽しみに！リクエストや感想も、ぜひお寄せください。

ガールスカウト岩手県連盟

所在地／岩手県盛岡市みたけ3丁目38-20 フラップいわて内
TEL・FAX／019-641-1153
事務局開局／月・木 11:00～16:00
Email／gs.iwate.1153@able.ocn.ne.jp